

## 「光の道」構想に関する意見

意見提出元	団体
意見項目	意見内容
1. 超高速ブロードバンド基盤の未整備エリア(約10%の世帯)における基盤整備の在り方についてどのように考えるか。	<p>利用があるか無いかを考えずに、整備率を100%にすることを急ぐ必要は無いと考える。環境整備の前に使いたくなるような仕組みを用意し、ブロードバンドの申し込みがあった際に速やかに提供できる体制とするのが先決ではないか。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・携帯電話の利用は広まっており、電話・インターネット等と融合してきている。不自由を感じていない。</li><li>・特定分野(教育・医療等)に特化して進めていけば良いと思う。</li></ul>
2. 超高速ブロードバンドの利用率(約30%)を向上させるためには、低廉な料金で利用可能となるように、事業者間の公正競争を一層活性化することが適当と考えられるが、NTTの組織形態の在り方も含め、この点についてどのように考えるか。	<ul style="list-style-type: none"><li>・料金は、一定のレベルに低廉化しており、特に高いとは思わない。</li></ul>